

2017 年 12 月 27 日  
三菱商事株式会社

## インド有料道路運営会社への出資参画について

---

三菱商事株式会社（以下、当社）は、当社を最大株主とするコンソーシアムを東日本高速道路株式会社（ネクスコ東日本、以下「NEXCO 東日本」）及び株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（ジョイン、以下「JOIN」）と組成し、共同でインドの有料道路運営会社 Cube Highways and Infrastructure Pte. Ltd.（キューブ ハイウェイズ、以下「Cube Highways」）の 20%株式持分を取得、同国における有料道路運営事業に参画することについて基本合意しました。

Cube Highways は、当社が 2013 年に戦略的提携を結び出資参画しているグローバルインフラファンド I Squared Capital（アイ スクェアド キャピタル）及び途上国の民間セクター支援を行う世界銀行グループの機関である国際金融公社が設立したインドの有料道路運営会社です。現在、Cube Highways は、7 道路、総延長 1,700 レーンキロメートル※（総延長 400 キロメートル）超の有料道路を保有・運営しており、今後も事業を拡大していきます。

インドの道路総延長は約 500 万キロメートルと米国に次ぐ世界第 2 位の長さです。一方、自動車普及率は新興国の中でも低いことから、今後の成長余地は大きく、更なる交通需要が見込まれます。

本件への参画にあたり、当社は本邦高速道路運営会社で、海外でも技術支援・アドバイザー業務などを実施してきた NEXCO 東日本と提携を行いました。当社は、これまで培ってきたグローバルでのインフラ投資・事業運営の経験を活用し、また、道路分野における高い技術力・ノウハウを持つ NEXCO 東日本と協働して、Cube Highways の経営陣及び株主と共に、本事業の収益・価値向上に取り組めます。

三菱商事は、中長期的な経済成長が見込まれる ASEAN 等新興国で、社会・交通インフラと不動産などを組み合わせた複合都市開発事業を推進し、アジア最大の民間インフラ市場であるインドにおいても、これらの事業を通じて、同国の経済成長に貢献していきます。

※レーンキロメートル：複数車線区間の長さを 1 車線相当に換算した延長距離

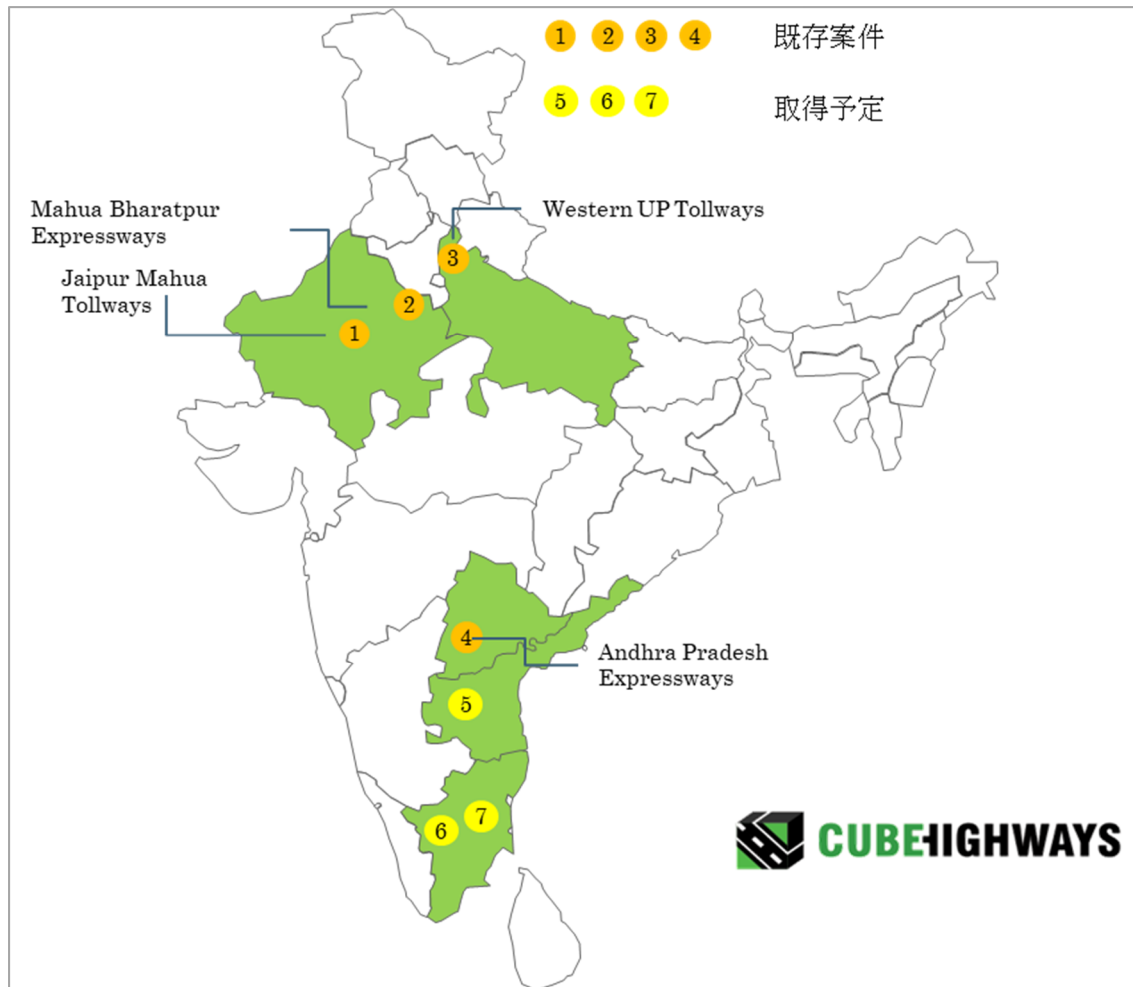
Jaipur Mahua Tollways



Western UP Tollways



## アセットマップ



## 各社概要

### Cube Highways and Infrastructure Pte. Ltd.

- (1) 本社所在地 : 80 Robinson Road, #16-03, Singapore 068898
- (2) 創立 : 2014 年
- (3) 社員数 : 152 人 (連結ベース、2017 年 11 月末)
- (4) 代表者 : ダイレクター George Currie

### 三菱商事株式会社

- (1) 本社所在地 : 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号
- (2) 創立 : 1954 年
- (3) 資本金 : 2,044 億円
- (4) 社員数 : 5,217 人(単体ベース、2017 年 3 月末)
- (5) 代表者 : 代表取締役社長 垣内 威彦

#### **東日本高速道路株式会社**

- (1) 本社所在地 : 東京都千代田区霞ヶ関 3 丁目 3 番 2 号
- (2) 設立 : 2005 年
- (3) 資本金 : 525 億円
- (4) 社員数 : 2,229 人 (単体ベース、2017 年 3 月末)
- (5) 代表者 : 代表取締役社長 廣瀬博

#### **株式会社海外交通・都市開発事業支援機構**

- (1) 本社所在地 : 東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 3 号
- (2) 創立 : 2014 年
- (3) 資本金 : 125 億円
- (4) 社員数 : 38 人(2017 年 3 月末)
- (5) 代表者 : 代表取締役社長 波多野琢磨